

自然感

くすのき

yumi



季節感

卯の花の匂う垣根に
ホトトギス早も来鳴きて～
野山や人家の垣根に白い花
を咲かせる卯の花とは…

『ウツギ』

平成19年5月下旬

福岡市早良区曲淵ダム

大塚俊樹



熊海居人独言

15

「美しき国日本」という言葉が、日本の政界を中心にもて囃されている。皆さんはこの言葉を聞いてどのようなことをイメージされるかな？クマは、この言葉から人里近くの風景を思い浮かべます。日本人の心の古里とは何かを考えると、その基本となるのは里地里山ではないでしょうか。万葉の昔から、自然を描写するとき、春はサクラ、秋はモミジが中心であった。人里近くのこのような景観は、里山＝雑木林が造りだしたものと考えるのが自然である。今はサクラと言えばソメイヨシノを指するのが一般的であるが、このサクラは江戸時代末期に江戸の郊外、染井村で造られた園芸品種であり、古くはヤマザクラ類が集落近郊の雑木林で普通に育っていたと思われる。現代でも東北～北海道に掛けてはエゾヒガンなどのヤマザクラが中心である。ソメイヨシノは典型的な陽樹であり、周りに多の樹木が茂りだすと次第に枯れてしまう。これに対し、ヤマザクラ類は種類によって生育状態は様々である。また、モミジも東日本～西日本の低地ではイロハモミジが中心であり、照葉樹や落葉樹が混在する二次林＝雑木林の中では普通に生育している。

万葉の歌や平安時代以降の文学作品が日本人の感性を磨いてきた来だが、その背景にはその時代の人々が四季折々にふれてきた自然の情景が存在している。また、そのような里地里山が、近代まで人々の生活基盤でもあった。縄文時代から始まったと思われる、人々と周囲の自然との関わり合いの中から、日本列島に棲む人々が独特の文化・文明を築いてきた訳である。私達が「美しき国日本」を考えると、現代の里地里山の姿を見直すことから始める必要があるのではなからうか。

◆◆2007年定例総会のお知らせ◆◆

6 / 23 (土) 13時から15時半頃まで、福岡市中央区西公園にて

『都会の中の緑の島で梅雨時の生きもの観察会』を実施します。

集合は、光雲神社前(公園内に無料駐車場有ります)に、13時です。

西公園は、福岡市営地下鉄大濠公園駅下車歩いて15分です。

観察会終了後、1km程移動して、野鳥の会福岡支部の事務所を借りて定例総会を17時から18時半まで開催します。

ナイス福岡 事務局より

【日本野鳥の会福岡支部事務所の案内】

福岡市中央区大手門3-2-1足立ビル3階(右の地図参照)

事務所は、福岡市営地下鉄大濠公園駅下車、

昭和通りを天神方向に歩いて5分です。

場所がわからない方は、田村の携帯まで

ご連絡下さい。番号：090-8220-6160



～会員の池田友行さんからの寄稿～

屋久島の山旅と屋久島の現状

先月の5月18日-21日と屋久島、宮之浦岳縦走をして来ました。心配していた雨にも遭遇せず、4日間とも快晴の山旅でした。

1日目、4日目は移動日

2日目 安房 タクシー - 淀川登山口 花ノ江河 黒味岳 宮之浦岳 新高塚小屋(泊)

3日目 新高塚小屋 縄文杉 ウィルソン株 楠川分かれ-荒川登山口 タクシー安房

1日目は登山口を歩くこと30分ぐらいで、秋田から来た単独行の女性と遭遇、以後われわれのメンバーに合流することに。そういうわけで、男女4名の俄かパーティで楽しい山旅でした。学生以来40年ぶりの山行にワクワクしながら、重い荷物で歩き通しました。

【屋久島で見かけた動植物】

ヤクシカ、ヤクザル(毛並みが長い)、ヒメシヤラ(かなり多い)、ヒカゲツツジ、サクラツツジ、=現地で教えてもらいました。

ユズリハ(かなり多い)、ヤクシマシャクナゲ(咲きはじめ)
マムシグサ、フタリシズカ、アケボノツツジ

【屋久島の現状と改善事項】

1. ツアーガイドによる多人数のパーティあり、山小屋の占領は許せない。ポッカですでにシュラフが山小屋に到着すると敷いてありました。冷やした缶ビールも用意されていて、まさに旅行気分。我が物顔のツアーガイド。時々現地ガイドとトラブルになることもあるとか。
2. トイレの問題
世界遺産指定にも関わらず山小屋でのトイレは旧式、そして1機のみ。不衛生で30人ちかくも泊まるには少なすぎる。せめて2機、そしてバイオトイレを有料でもいいから設置してほしい。
3. 交通規制の必要性
今、安房からの道路は狭くて、バスが離合できない現状にあり、現在拡張工事中です。早く交通規制を上高地や尾瀬なみに行う必要があります。自家用車や県外からの車両が平気で登山道まで入ってきています。公共交通機関、もしくは現地ガイドが使う車両以外は入山制限をすべだと思えます。
4. 入山料を払う制度の確立
現在、日本の自然公園では殆ど入山料を取る(納める)制度がないと思えますが、世界遺産地域はとくに入山料(かりに100円)をとり世界遺産基金とすべきだと思えます。ウィルソン株も痛みが増してきているようです。自然に感謝する制度は日本人には足りないようにも思えます。



「永田岳」



「花ノ江河」



「屋久島の星空」

日本野鳥の会福岡支部 主催

参加費：100円（中学生以下無料）

6 / 17日（日）7 / 15（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時間：9:00～12:00
集合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

6 / 23（土）7 / 28日（土）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時間：8:00～11:00
集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

7 / 1（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時間：8:00～11:00
集合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

7 / 14（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時間：9:00～12:00
集合：ポート乗り場前
092-573-1827（森健児）

7 / 8（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時間：9:00～12:00
集合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）



日本野鳥の会筑後支部 主催

参加費：100円（中学生以下無料）URL: <http://mamewari.blog.ocn.ne.jp/>

6 / 17（日）
古処山（朝倉市、嘉麻市）
時間：9:30～
集合：秋月キャンプ場入口
問合せ：090-4516-4467（木原）

6 / 24（日）
濃施山公園探鳥会（高田町）
時間：9:00～
集合：公園内すいせん橋
問合せ：0944-58-1672（野田）

両日とも弁当必要



三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

6 / 30（土）
緑いっぱい簡保レクセンター跡地です。

自然観察会と生物記録会

おもしろい顔
のヒメハギです。
この種を蒔きたい
と思います。



時間：9:30～お昼頃
集合：簡保レクセンター跡地正門
問合せ：092-920-3072（松永）
要：保険料・駐車場代（小銭）

和白干潟を守る会 主催

久留米の自然を守る会 主催

6 / 23（土）
守る会定例会議
時間：10:30～12:30
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092 606 5588（田中貞子）

6 / 23（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時間：15:00～17:00
集合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092 661 1594（田辺）

6 / 24（日） 第346回例会
きのこ自然探訪きのこ汁会
金子周平先生（県森林林業センター）
が指導
時間：9:00～14:30
集合：上津小学校運動場横
参加費：300円 先着20名
持ち物：筆記具、長袖、長ズボン、
長靴
問合せ：0944-42-1942（金原優子）

福岡植物友の会 主催

6 / 17（日）
九千部岳（長崎県南高来郡）

詳細は：092-947-6536
（大吉博子）

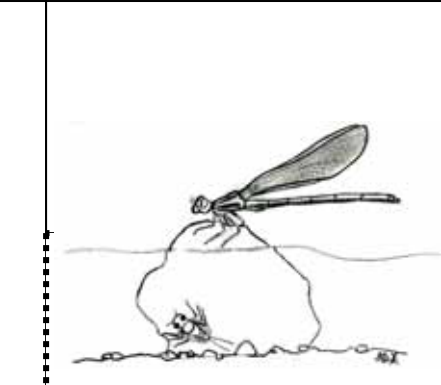
福岡市油山自然観察の森 主催

往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事实施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

7 / 8（日）
「親子で発見！
沢の生きものウォッチング」
サワガニやアメンボ、カエルなど
渓流とそのまわりの生き物たちを
観察します。
雨天実施
時間：10:00～13:00
対象：小学生と保護者・25人
申込み：往復はがき6 / 30 必着

問合せ：油山自然観察センター

参加費：100円
〒811-1355
福岡市南区桧原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）



イベント情報

「昔の豆腐づくり体験」の案内

田舎ではお盆や正月に共同で豆腐をつくっていました。でも、今まではその姿を見ることも味わうこともできません。そこで60年ぶりに豆腐づくりを再現することにしました。酒のつまみなる「おから料理」も紹介します。ぜひ、家族みなでご参加下さい。

とき：6月24日(日) 午前10時集合受付 ところ：「八女市ふるさとわらべ館」
主催：わらべの森組合 定員：15名程
注意事項：参加費有料・要申込み



詳細は、問合せて下さい

【問合せ先】八女市ふるさとわらべ館 〒834-1104 八女市上陽町下横山 4838 番地
電話：0943 54 2442 FAX：0943 54 244

八女市上陽町のホームページで、わらべ館についてと「昔の豆腐づくり体験」の詳細がご覧になれます。

<http://www.joyo-town.jp>

「食育祭 in ふくおか 2007」の案内

皆さん、ぜひご参加下さい。午前中のみ、800円/1人で託児もあります(要申込み)。

とき：6月16日 10:00～17:00
入場料：500円(前売り)高校生まで無料 当日700円 ふくおか食育BOOK付き
ところ：春日クローバープラザ JR春日駅から徒歩1分
主催：食育推進ネットワーク福岡
事務局：福岡市中央区高砂1-21-11 森下ビル1F (NPO環境未来センター希望)
TEL：092-522-8332 FAX：092-522-8308
入場券：くおか食育BOOK(兼用)の取り扱い場所は、事務局まで問い合わせて下さい。



詳細は、問合せ頂くか、食育推進ネットワーク福岡のホームページをご覧ください。 <http://www.shokuiku-fukuoka.jp/>



参加してみませんか!

「100万人のキャンドルナイト ～ でんきを消してスローな夜を ～」

“でんきを消してスローな夜を” こんなスローガンと共に、2003年6月22日夏至の日。【100万人のキャンドルナイト】は始まりました。

2007年6月22日～24日の夜、8時～10時の2時間、みんなでいっせいに電気を消しましょう。ロウソクのひかりで子供に絵本を読んであげるのもいいでしょう。ある人は省エネを、ある人は平和を、ある人は世界のいろいろな場所で生きる人びとのことを思いながら。

プラグを抜くことは新たな世界の窓をひらくことです。それは人間の自由と多様性を思いおこすことであり、文明のもっと大きな可能性を発見するプロセスであると私たちは考えます。一人ひとりがそれぞれの考えを胸に、ただ2時間、でんきを消すことで、ゆるやかにつながって「くらやみのウェーブ」を地球上にひろげていきませんか。

100万人のキャンドルナイト実行委員会

100万人のキャンドルナイトホームページ <http://www.candle-night.org/>



昨日の雨に洗われ、澄んだ空気の簡保レクセンター跡地でした。いつも駐車場付近で止まってしまうので、そこでは何も見ないようにして、グランドの周囲を回りました。ファールでみたスイバの種、小学生のY君「蜂蜜みたい!」。皆さんも機会があったら見て下さいね。他にアリを引き連れたシジミチョウの幼虫や、ジグモ、巣穴から親の帰りを待つコゲラのヒナなど、34の目玉で観察しました。

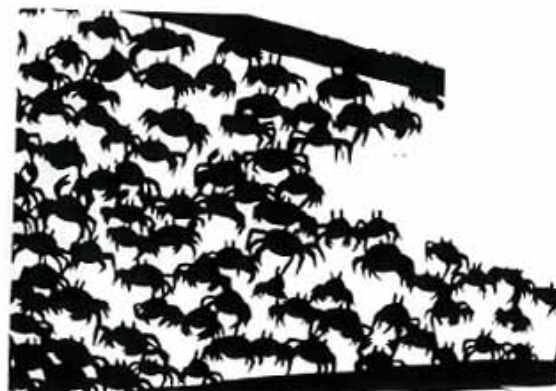


アリ、見えますか(右の写真)? 少し長細いつやつやしたとんがってるのがアリの腹です。
報告：三国の松永

いつも三国は楽しくて時間がすぐに過ぎてしまいますね。
ありがとうございました。

何度か見かけたジョウカイボン
を貼ります。

報告：312



E

書籍の紹介

『干潟の図鑑』

「食卓を豊にしてくれる干潟。海の水をきれいにしてくれる干潟。
たくさんの生きものたちが餌をとり、休憩をし、子供を育てる干潟。
・・・干潟のことをもっと知って欲しい。」 本文より

干潟のことをもっと知って欲しいと願う全国の自然観察指導員と、地元の干潟の達人の方々が、とっておきの干潟について、写真や案内文で紹介されています。

ナイス福岡からは、和白干潟について山本廣子さんが、今津干潟について田村耕作さんが、曾根干潟について國廣勝さんが執筆されました。また、その他九州地区では、中津干潟、有明海の干潟北部・南部、八代海の干潟などが紹介されています。

購入を希望される場合、ナイス福岡事務局に注文されると、1～1.5割引程度で購入できます。



編集：財団法人 日本自然保護協会 発行：株式会社 ポプラ社 価格：本体 1,600円(税別)

お礼文が届きました

「国有林内の天然林を環境省に移管し保全する改革に関する請願書」
に対する署名のお礼

福岡県自然観察指導員連絡協議会事務局 御中 07.5.22

日本の天然林を救う全国連絡会議事務局 長沼 勲

この度は署名をお送りいただき、ありがとうございました。
おっしゃるとおり長丁場になるのを覚悟して取り組んでおります。
今後共よろしく願い申し上げます。皆様に宜しくお伝え下さい。



これは何だか
解かりますか?



事務局からのお知らせ

- インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。
- 会費振込について
それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。
郵便振替口座: 福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783 年会費: 2000 円
- 皆に知らせたいことはありませんか?
皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さんの情報をお待ちしています。
- 定例会に参加してみませんか?
本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の 18:00~20:00 ごろまで自然案内舎(有)クラブにて行っています。
会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!
次回の定例会は、**7月13日(金)午後6時より事務局で行います。7月号の原稿は、6/30(金)までに届くようお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。**
- 他団体の会報の紹介
 - ・日本野鳥の会筑後支部 まめわり第74号 2007年6月1日
 - ・自然観察指導員熊本県連絡会 自然観察 第117号(07.5.28)

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表: 冷川昌彦 / 事務局長: 大塚俊樹 /
編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子 / 会計: 宮原俊彦
〒810-0061 福岡市中央区西公園 8-17
自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX: 092-732-7042
URL: <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 2007年5/11定例発送会は、山本勝・大塚俊樹・田中健二・藤川渡・吉田素子・西村裕美・田村耕作が参加。冷川昌彦からは欠席の連絡有り。定例会のために有名店のパン(MY)、雪塩ちんすこう(MY)、例のクロワッサン(KT)の差し入れがあり、感謝しつついただきました。先日雨の中、綾の照葉樹の森を歩きました。イスノキ、カゴノキ、イチイガシ、クスノキ、スダジイなどの大木がもののけ姫の世界を少し感じさせてくれました。ムラサキ科ノハラムラサキの花(帰化植物)が目立ちました。



田字草